

横田の降下訓練始め(1) *Yokota's first jump training of the New Year*

January 13, 2021

By Yasuo Osakabe and Airman 1st Class Tyrone Thomas
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)1月8日、横田基地で行われた陸軍と空軍の高高度一低空開傘降下(HELO)訓練で離陸する第36空輸中隊のC-130Jスーパーハーキュリーズ。

同訓練では、陸空の隊員が降下を訓練するだけでなく、横田の乗員が飛行戦術や時間を計測した物量投下の訓練を行った。



1

(写真2)C-130Jスーパーハーキュリーズのローディングドッグに座って待機する空兵と第1特殊部隊群第1大隊(空挺)の兵士たち。これらの高高度一低空開傘降下訓練は、陸軍と空軍の合同で行われた。



2

(写真3)C-130Jスーパーハーキュリーズの機内でヘルメットを装着する第1特殊部隊群第1大隊(空挺)の兵士。人員降下訓練の前の、すべての装備品の安全確認の徹底は重要である。



3

横田の降下訓練始め(2)

Yokota's first jump training of the New Year

January 13, 2021

By Yasuo Osakabe and Airman 1st Class Tyrone Thomas
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4) 1月8日、C-130Jスーパーハーキュリーズの後方からジャンプする空兵と第1特殊部隊群第1大隊(空挺)の兵士たち。高高度一低空開傘降下訓練は、部隊間の相互運用性を維持するために行われている。



4

(写真5) 横田基地で行われた陸軍と空軍の高高度一低空開傘降下訓練で、第36空輸中隊のC-130Jスーパーハーキュリーズからジャンプする空兵と第1特殊部隊群第1大隊(空挺)の兵士たち。



5

(写真6) パラシュートを開いて降下する隊員たち。



6